

2015年光化学討論会

男女共同参画・若手研究者交流 ランチョンシンポジウム

「海外でのポスドク経験とその後の進路の切り拓き方」

2015.9.11(Fri)

11:25~12:50 (日本語)

会場 D会場(大阪市立大学 杉本キャンパス
全学共通教育棟1階814教室)

対象 学生・大学院生・ポスドク・若手研究者

主催 浅野 素子 (群馬大学大学院
理工学府) / 山田 容子 (奈良先端科学技術大学院
大学物質創成科学研究科)

共催 大阪市立大学 女性研究者支援室
<<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/>>



本シンポジウムはランチョン形式で行います。お弁当の引換券は討論会受付にて配布いたします(先着順)。お弁当の引換券配布は参加登録(有料)を行った方が対象です。

一般の方へ

参加歓迎いたします。

本シンポジウムは申込み・参加費不要です。
他の会場への入室・聴講の際は参加登録
(当日可)と参加証のご提示が必要です。

講演者

◇林 宏暢 (奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科)

「スイスでのポスドク経験：研究、生活、研究室の同志たち」

◇江口 美陽 (物質・材料研究機構)

「米国東北部でのポスドク経験」

◇伊藤 亮孝 (大阪市立大学大学院理学研究科)

「“Tar Heel”ポスドクとしての2年間」

プログラム

1. 趣旨・背景 浅野 素子
2. 講演 林 宏暢
3. 講演 江口 美陽
4. 大阪市立大学女性研究者支援室から挨拶と紹介
5. 講演 伊藤 亮孝
6. 総合討論
7. まとめ 山田 容子

託児室の開設 (無料・事前申込制)

討論会開催期間中に光化学討論会と女性研究者支援室が共同で託児室を開設します。
詳細は光化学討論会HPをご覧ください。 <<http://photochemistry.jp/2015/nursery.html>>
お問い合わせ先：2015年光化学討論会 事務局 annualmtg2015@photochemistry.jp